

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月21日

計画の名称	羽島市における循環のみちの実現												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	羽島市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,315	A	1,315	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道処理人口普及率を79.6%(H26末)から84.1%(H31末)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道整備済み区域人口(人)/下水道整備区域人口(人)	79%	84%	84%
2	下水道汚水幹線管渠整備率を77.0%(H26末)から80.8%(H31末)に増加させる。 下水道汚水幹線管渠整備率 汚水幹線整備済み延長(m)/汚水幹線管渠整備計画延長(m)	77%	80%	80%
3	下水道による都市浸水対策の達成率を9.6%(H26末)から10.5%(H31)に増加させる。(降雨強度50mm/hで5年確率に対応) 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積(ha)/浸水対策を実施すべき面積(ha)	10%	11%	11%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
都市浸水達成率のH27当初現況値は、H25年度末の値を使用												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(汚水)	新設	矢熊汚水幹線(未普及解消)	500~200mm L=1,660m	羽島市						115	-	-
	A07-002	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(汚水)	新設	羽島中央汚水幹線(未普及解消)	350mm L=470m	羽島市						148	-	-
	A07-003	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(汚水)	新設	竹鼻地区面整備(未普及解消)	200mm A=4.2ha	羽島市						49	-	-
	A07-004	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(汚水)	新設	福寿地区面整備(未普及解消)	200mm A=73ha	羽島市						94	-	-
	A07-005	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(汚水)	新設	上中地区面整備(未普及解消)	200mm A=4.6ha	羽島市						55	-	-
	A07-006	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(汚水)	新設	正木地区面整備(未普及解消)	200mm A=76.4ha	羽島市						408	-	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	終末処理場	新設	羽島市浄化センター自家発電施設(水質保全)	自家発電棟、自家発電設備等	羽島市						251	-	-
	A07-008	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	-	-	効率的な事業実施のための検討等	調査検討資料作成 1式	羽島市						34	-	-
	A07-009	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(雨水)	新設	桑原2号雨水幹線(浸水対策)	2700×1100mm他 L=190m	羽島市						62	-	-
	A07-010	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	管渠(污水)	新設	不破一色污水幹線(未普及解消)	200mm L=510m	羽島市						28	-	-
	A07-011	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	終末処理場	新設	羽島市浄化センター貯留槽(水質保全)	貯留槽機械、電気設備増設	羽島市						71	-	-
	A07-012	下水道	一般	羽島市	直接	羽島市	終末処理場	新設	羽島市浄化センター脱水機(水質保全)	脱水機増設	羽島市						0	-	-
												小計					1,315		

事後評価

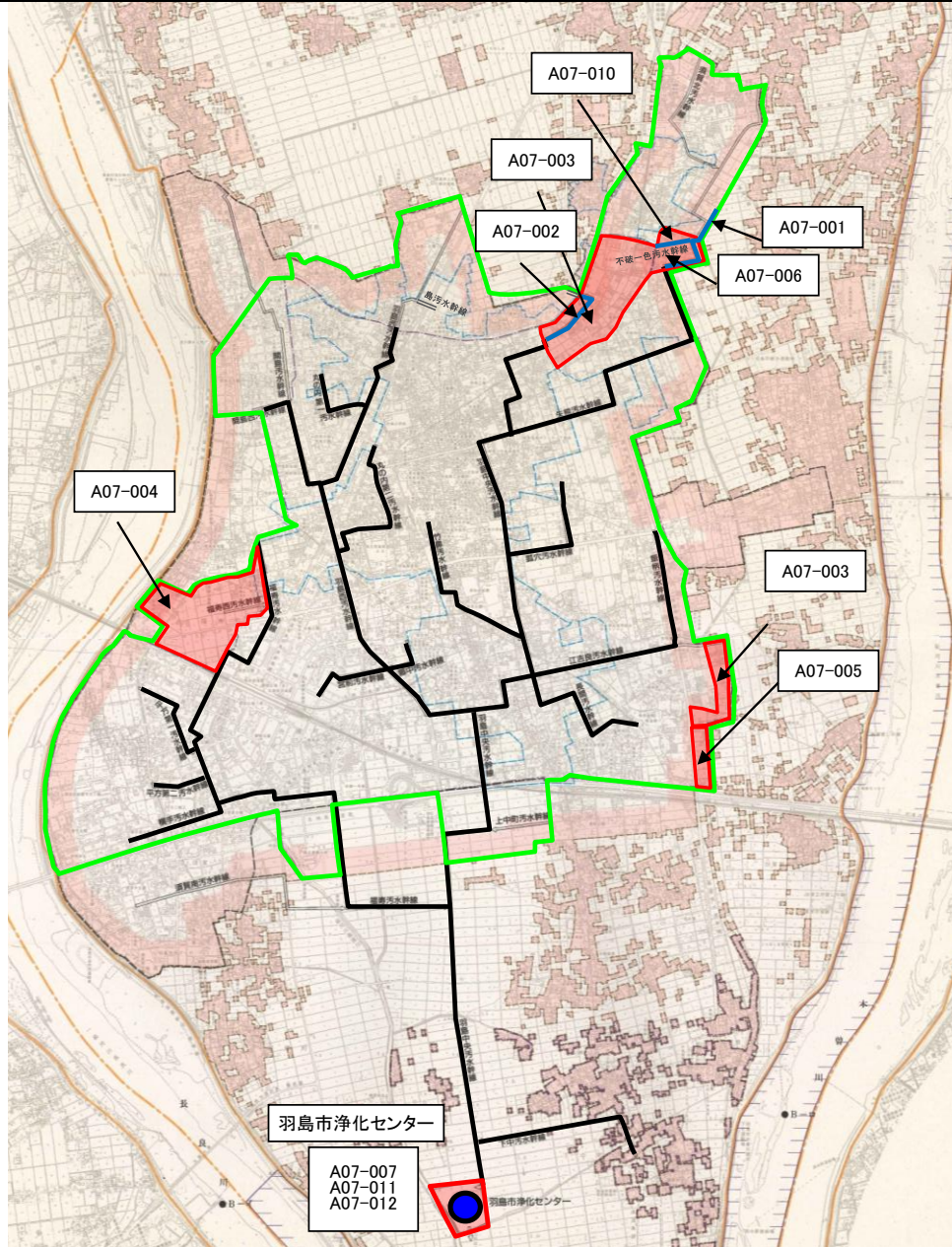
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
羽島市事業実施担当部局（上下水道部工務課）において目標の達成状況やその要因を確認・とりまとめを行い事後評価を実施	令和2年度8月
	公表の方法 市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・面整備により、下水道処理人口普及率（下水道整備計画区域内の人口（36,774人）に対する下水道整備済み区域内の人口の割合を算出 汚水処理人口普及率とは異なる）が向上した。 効果 整備済み区域内人口 29,254人：H27 31,064人：H29 H30年度より重点計画に移行 ・下水道汚水幹線管渠整備により、汚水幹線管渠の整備率（汚水幹線管渠総延長（33,244m）に対する整備済み延長の割合を算出）が向上した。 効果 汚水幹線管渠整備済み延長 25,599m：H27 26,874m：H29 H30年度より重点計画に移行 ・都市浸水対策の実施により、都市浸水対策率（浸水対策実施予定面積（219ha 桑原第一排水区）に対する浸水対策済み面積の割合を算出）が向上した。 効果 浸水対策済み面積 21ha：H27 23ha：H31
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き早期に事業効果が発現できる箇所について、計画的に下水道整備を進めていき、安全・安心、快適なまちづくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	84%
	最終実績値	84%
2	下水道汚水幹線管渠整備率	
	最終目標値	80%
	最終実績値	80%
3	下水道による浸水対策達成率	
	最終目標値	11%
	最終実績値	11%

社会資本総合整備計画 参考図面

令和2年8月21日

計画の名称	羽島市における循環のみちの実現		交付対象	羽島市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			



【凡例】

- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- 処理場
- 既設幹線
- 幹線(汚水)
- 面整備(汚水)

計画の名称	羽島市における循環のみちの実現		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	羽島市

